

会議名	長浜市指定管理者選定委員会第2委員会 (令和6年度第2回会議)
日時	令和6年9月2日 8:55～11:25
審査対象	高月駅コミュニティセンター関連施設

審査結果概要

- (i) 施設所管課（都市計画課）からの募集経過説明
- (ii) 申請団体（特定非営利活動法人 花と観音の里）による説明、プレゼンテーション
- (iii) 質疑応答【別紙①】
- (iv) 採点、集計
 - 1,000点満点中：733点（100点満点中：73.30点）
- (v) 審査【別紙①】

指定管理者候補として適当と判断する者

所在地 滋賀県長浜市高月町落川35-2

名称 特定非営利活動法人 花と観音の里

代表者 小河 守

選定にあたっての条件 特になし

質疑応答

○利用者アンケートで出た意見を教えてほしい。また、アンケートの結果、取入、改善した内容があれば教えてほしい。

⇒（アンケートの主な意見）

- ・電車の遅れ及び運休の情報が取得しにくい。せめて駅では的確かつ速やかに流してほしい
- ・高月駅からみどりの窓口がなくなり、購入できる切符の種類が減った。再度販売してほしい。
- ・窓口の営業時間を延ばしてほしい。

窓口の営業時間は市からの指示で8:00～17:00と決まっているが、独自に職員を7:15に出勤させ、窓口を閉めた状態であっても利用者の対応ができるようにしている。

○職員が17名いるとのことだが、年齢構成はどうなっているか。

⇒若い人の雇用はできていない。60歳代後半～81歳の構成。JRのOBはJR退職後にJRで再雇用され、その後雇用することになる。新しい職員が雇用できたとしても65歳以降の人員となるのが現状。

○事業の継続を考えると、人を採用していくことが必要。難しいこととは思いますが、採用計画についての考え方を教えてほしい。

⇒採用には苦勞している。窓口 5 名の内、2 名は昨年と一昨年に採用した 60 歳台の職員。できる範囲で若返りするように、日ごろから意識している。

○勤務体系について、駅の業務員が 3 名いる。週 2 回くらい勤務するということか。

⇒勤務形態は 3 日勤務 1 日休みの年間変形労働時間制をとっている。

○シフト勤務の方は週どれくらいの勤務か。

⇒駅清掃員と駅管理人は 3 日に 1 回程度の勤務。案内所については 5 名採用しており、1 週間に 1~2 日程度の勤務としている。

○広報について、HP やフェイスブックを活用することだが、HP を拝見すると内容の更新ができていない。今後の更新計画について教えてほしい。

⇒以前、専従の従業員を雇用していた時は HP の更新等を行っていたが、退職してから滞っている。令和 6 年度中に業者に依頼して更新する予定をしているが、弊社の職員が高齢で定期的な情報の更新に課題がある。更新を業者に依頼するのか、職員で行うのか、今後検討しなければならない。

○利用促進に向けた取組について、高月駅まで来てくれた人へは高月総合案内所で PR できていると思うが、長浜駅や米原駅に来た人を高月駅に誘導する取組はできているか。

⇒観音の里春祭り及び観音の里ふるさと祭りをそれぞれ春と秋に行っている。その時には県外、特に関東からたくさんのお客さんが来られている。そういった方にパンフレットなどの資料を渡してリピーターとなってもらう仕掛けをしている。本当は HP での情報発信を行いたいができていないので、もう少し工夫をしなければならないと考えている。

○黒壁などには観光客がたくさん来ているので、観光協会などと協力して、その観光客を高月駅に誘導する等の工夫をお願いしたい。(意見)

○駅の窓口や物販で現金を取り扱っているが、現金管理はどのように行っているか。一人で完結するのではなく、他の人が確認する等の仕組みはあるか。

⇒切符の販売は JR のお金。JR のマニュアルに基づき、朝・夕のチェック、金庫内の金額チェック、自動券売機の中の現金のチェックは毎日行っている。物販については、販売が終わってからの現金の集計、現金の確認、次の日への引継を徹底

して行っている。経理担当の従業員が出勤した時に経理のチェックをしている。

○現金過不足は発生しているか。

⇒昨年度発生した際は、欠損金処理をして、適正に処理した。

審査

○全般的に頑張っている工夫をされていると感じた。特に組織体制については、パートさんを活用して工夫して運営できている。

○事業の維持には採用が課題となる。地元の人だけでは解決が難しいので、市役所のバックアップが必要であると思う。いつまでこのような形でお願いするのかということを経理的な視点で、市として考えていかなければならないと思う。

○高齢化する人員体制により、HP がなかなか更新できないという課題については、協力している地域づくり協議会や観光協会などにHP の更新方法を教えてもらう等、連携を深めて解決策を見出してほしい。

○自主的な取り組みを増やしつつ、地域や他の団体と連携を深めながらPR を上手にするようにしてほしい。

○PR 関係について、単独でするのではなく、観光協会や他の駅にもパンフレットを置くとか、駅同士の連携で観光客をつなぐことを意識してほしい。

委員長：特定非営利活動法人花と観音の里を高月駅コミュニティセンターの指定管理者候補としてよろしいか。

全委員：異議なし